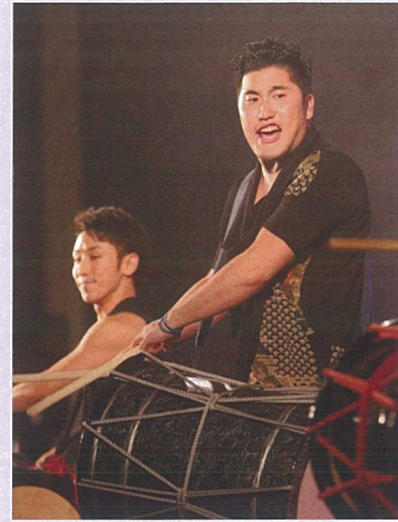


ボランティア募集 & イベント情報

問合せ先のないものは、すべて鶴見区ボランティアセンター（区社協内 ☎ 504-5625）へ

第12回鶴見・あいねっと推進フォーラム



みんなで輪になる
元気なつるみ
『たすけあい・
支えあい・
人と人との
ネットワーク〜』

◀太鼓奏者・友野龍士氏のステージの様子

【日時】3月12日(土)13:30~16:00頃 ※当日参加自由

【場所】鶴見公会堂

- 第1部 社会福祉功労者感謝会
- 第2部 「鶴見・あいねっと」と第3期計画についての説明
事例発表・意見交換
友野龍士氏の太鼓演奏
みんなで踊ろうアラメヤ音頭

ロビーなどでは、以下の催し物を開催しています。

- ・健康機器を活用した健康チェックコーナー
- ・ボランティアコーナー
- ・鶴っこ製品（障害児者施設などの手作り製品）展示

【問合せ】鶴見区社会福祉協議会 ☎ 504-5619

かんたんな手話と手話コーラスを 体験してみませんか

【日時】3月10日(木)~4月7日(木) / 毎週木曜全5回
10:30~12:00 ※初回のみ10:00受付開始

【場所】鶴見中央地域ケアプラザ 地域ケアルーム

【定員】10名

【参加費】1,000円

【申込・連絡先】フレンドの会鈴木あてに電話
☎ 090-7417-9631

一歩舎 第24回フラワーバザール

切り花や鉢物などの春の花や、パッチワーク・手作りクッキーなどオリジナル製品の販売。日用品の掘り出し物コーナー。焼き鳥、焼きそば、おでんなどの模擬店も。

【日時】4月17日(日)10:00~14:00 雨天決行

【場所】障害者施設 NPO法人一歩舎(下末吉2丁目・鶴見駅からバス)

【問い合わせ・寄贈品受付】 ☎ 575-2656

横浜ジュニアローイングスクール@元宮漕艇場

小・中学生が競技ボートに親しんで貰うことを目的に開校します。経験豊富なコーチ陣が指導ボランティアとして参加、戸田オリンピックコースで開催される競技会などに多数参加します。ぜひ保護者同伴で漕艇場にご来場ください。取り敢えずの見学者も歓迎です。

【日時】3月13日(日) 9:00~ 練習は原則日曜日の午前中、夏休み中は平日も実施します。

【場所】横浜市鶴見川漕艇場(元宮2-6)

【問合せ・申込】横浜市ボート協会/芳野(よしの)

☎ 080-7023-5554 Mail yoshino@ha.hocoroco.ne.jp

ホームページ <https://sites.google.com/site/yjrschool/>

夏休みを利用して、相模湖で合宿練習中の、女子と男子の小学生たちです



障害のある学童たちには「アメンボウ・シーズ」が組織化され、毎週日曜日の午後1時に漕艇場で活動中です

鶴見区社協より <http://www.yturumi-shakyo.jp/>

「表紙クイズ」& 愛読者アンケート

QUO
カード
プレゼント!

表紙の写真を見てピンときた方、ご応募ください。応募は、はがき・FAX・Eメールで、①表紙のクイズの回答②郵便番号・住所・氏名・電話・性別・年齢③福祉つるみを手に入れた場所④ご意見・ご感想を記入の上、2月29日(必着)までに鶴見区社協「アンケート係」へ。当選は賞品の発送をもって代えさせていただきます。前号の正解は③入江川せせらぎ緑道、応募者数は29名でした。区社協ホームページにクイズのヒントがあります。ぜひアクセスを。※「表紙クイズ」応募に関わる個人情報は、当選者への賞品発送と「福祉つるみ」紙面作成の参考にのみ利用いたします。



〒230-0051 鶴見区鶴見中央4-32-1 UNEXビル5F

鶴見区社会福祉協議会

☎ 504-5619 ☎ 504-5616 Eメール: info@yturumi-shakyo.jp

編集委員/河西英彦、中村啓子、蔵本美佐子、谷亜由美、松下功

福祉

つるみ 80

点字・録音版も!

【第80号】2016年2月1日発行 / 編集・発行◇社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会 TEL.045-504-5619 FAX.045-504-5616

特集

福祉のしごと

表紙
クイズ

ここは鶴見のどこの空?

時間がゆっくり過ぎていきます...

応募方法はウラ表紙をご覧ください

- ① 海芝公園
- ② 末広水際線プロムナード
- ③ 大黒海づり公園

撮影者:武藤伯晃(2015年11月21日撮影)



鶴見区内の多数の福祉関連施設では、多くの方が働いています。福祉の仕事に就いて2~6年の保育士、介護福祉士、地域作業所職員を職場に訪ね、この仕事に就いたきっかけややりがい、福祉分野で働こうと考えている人へのひと言を聞きました。



保育士

一日一日が変化に富み、成長を実感させてくれる

花園保育園ベビーホーム 竹田奈央子さん／2年目・上條侑香さん／2年目

★集団生活に慣れてくる1~2歳児を担当。子どもの個性や主張に応じる工夫を心がける(竹田)

★0~1歳児の担当。授乳や昼寝の時間など子ども一人ひとりの生活リズムに気を配る(上條)



▲上條さん(左)、竹田さん(右)

1 通っていた保育園の先生が大好きになり、いつか先生のようになりたいと思いました(竹田)。

小さな子の面倒を見ていた時期、近所の人からお礼を言われ、保育士は天職だと思いました(上條)。

2 日々変化していく子どもたちとのコミュニケーションは、予測不可能なことばかりですが、保育士として育てられていると実感します(竹田)。

「せんせい」とうまく言えない子が、はいはいをして抱っこをせがむ姿や、つかまり立ちから伝え歩きができたといった成長の場面に立ち会っている手ごたえが一番の魅力です(上條)。

3 最初は戸惑うし、行動も伴わないことがあるけれど、一人ひとりの子どもにとって何物にも替えられない大事な月日を見守れるのが保育士です(竹田)。

子どもは可愛くて仕方ないです。そう思うとお母さんの子育ての苦勞や愛情も少しずつわかってきます。「子どもも保育士も、一日として同じ日はない」ということを、ぜひ体験してほしいです(上條)。



介護福祉士

経験とともに問われる、専門職としての力量

特別養護老人ホーム新鶴見ホーム ショートステイセンター(認知症対応) 三浦春菜さん／4年目

★短期ご利用のお客様(7日前後)の食事や入浴、排泄などの介助を行い、ご家族の相談に応える。夜勤あり



▲ショートステイセンターの前でスタッフと。左端が三浦さん

1 高校時代、認知症になった祖父を介護する祖母の大変さを見て。介護のアドバイスをくれたケアマネジャーの献身的な姿勢にも感じるものがあり、高齢者福祉の職種をめざしました。

2 ショートステイセンターは繰り返し利用される方が多く、入・退所の際にご家族と言葉を交わす機会があります。

介護の負担からわずかながら解放され、気分を新たにしたご家族からお礼や感謝の気持ちをいただくと、うれしさとともに力量が問われているなと感じ、より信頼される介護福祉士になろうと思います。

3 福祉の勉強をしている間に、できればいろいろな分野の施設見学、施設でのボランティアをたくさん経験することをすすめます。福祉の仕事に就くと、多様な書類作成も任されることも知っておくとい

★ 仕事内容

- 1 きっかけ
- 2 やりがい
- 3 この仕事をめざす人へ



地域作業所職員

月日を重ねた分、気持ちが通じ合っていく

就労継続支援B型事業所 一步舎

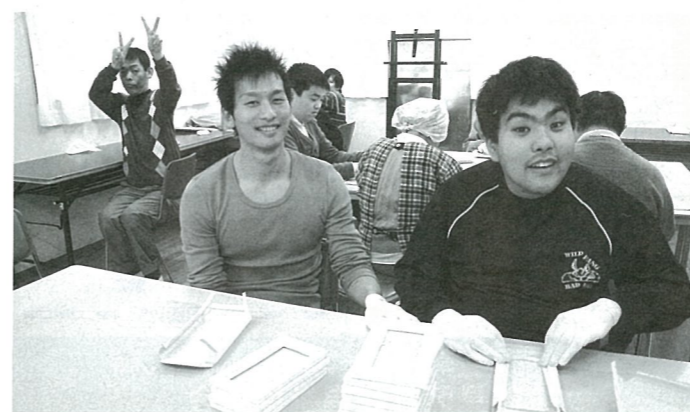
澤 雄紀さん／6年目

★所員(利用者)とともにマンション敷地や寺社境内の清掃、段ボール加工、割り箸の袋詰めなどの作業を行う

1 福祉系大学の学生だった頃に一步舎でボランティアを経験、アルバイトもした縁で。中学・高校の頃は身近に暮らしていた祖母を見ていたので、高齢者福祉の仕事を決然と考えていました。

2 一步舎では20~50代の所員57人を15人のスタッフが迎え、さまざまな共同作業を行います。その日の体調や気分を包み隠さずスタッフにぶつけてくる所員を理解するまでに時間がかかりました。自分なりに試行錯誤の月日を重ねて所員から認められるようになったとき、やっと職員になることができたと思いました。

3 旅行(年1回)では所員・職員の全員でおいしいものをおいしいと味わい、きれいな風景をきれいと感じ、楽しかったねと顔を見合わせます。こうした一体感は一歩舎ならではのものです。行事の手伝いなどを通じて一歩舎の雰囲気を実験してみてもどうでしょうか。



▲箱の加工作業をおこなう所員のみなさんと。手前左が澤さん

● 鶴見区社会福祉協議会

夏休みに区内の福祉施設・作業所を体験する「Let's(レッツ) 夏ボラ」などを通じて、福祉のしごとを知る機会を設けています。

● 福祉のしごとに関する問合せ

・神奈川県社会福祉協議会 かながわ福祉人材センター

☎ 312-1121 ☎ 313-4590

・福祉保健研修交流センター 人材開発担当

☎ 847-6674 ☎ 847-6676

・鶴見区社会福祉協議会

☎ 504-5619 ☎ 504-5616

・ハローワーク横浜 ☎ 663-8609



善意銀行 寄付者

善意の寄付をありがとうございました

27年9月1日~12月31日 ()内は期間内の寄付回数

金銭寄付者(敬称略・順不同) ●岩澤多鶴子(3) ●Hula Halau Hoaloha Hawaii ●内田八江子 ●大橋洋子 ●中村国政 ●ハーモニー音楽教室生徒一同 ●愛する会一同 ●おっさんネットワーク ●潮田地区センター ●公益社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会横浜鶴見支部 ●特定非営利活動法人 鶴見区民地域活動協会 ●神保修治 ●小野輝子 ●安部ヒロエ ●鶴見区仏教婦人会 ●神奈川土建一般労働組合横浜鶴見支部 ●生麦地区センター ●オール市場地区社会福祉協議会自治連合会 ●新鶴見小コミュニティハウス地域後援会 ●佐々木悦子 ●佐々木淳 ●一般社団法人 横浜北部読売会 ●上末吉地区社会福祉協議会 ●鶴見コンクリート株式会社 ●大本山總持寺三松会 ●滝口房枝 ●横浜鶴見西ライオンズクラブ ●旭硝子労働組合京浜支部 ●旭硝子労働組合 ●片田由美子 ●匿名(13)

物品寄付者(敬称略) ●吉兆グループ(4) ●利根川啓文 ●イトーヨーカドー鶴見店 ●匿名(2)

寄付の方法

①区社協窓口への持参(月~土 9時~17時)

②銀行振込

★物品寄付についてもご相談ください。

振込先

横浜信用金庫 鶴見駅東口支店 普通042900

社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会

善意銀行 伊藤 学(イトウ マナブ)

●「福祉つるみ」の発行費は、共同募金配分金を活用しています。●「福祉つるみ」では広告を募集しております。●一部地域では、障害者地域作業所が配布しています。●次号(第81号)は28年6月1日発行です。